

## 道徳

### 1 原典教科書と分冊の方針

(1) 原典教科書

発行者：教育出版株式会社 書名：「中学道徳1～3 とびだそう未来へ」

(2) 分冊と原典教科書との対応

学年	分冊	原典教科書の対応箇所
第1学年	1-1	道徳科で学びを深めるために この教科書で学んでいくテーマ 1 あなたが うまれた ひ 2 おはよう 3 古びた目覚まし時計 4 不自然な独り言 5 自分で決める 6 「どうせ無理」をなくしたい いじめに立ち向かう君に 7 ルールとマナー 8 「いじり」？「いじめ」？ いじめに立ち向かう コミュニケーションのしかたを見直そう 9 ごめんね、おばあちゃん 10 まだ進化できる ～イチロー選手の生き方～ 11 最強の敵 最大の友 12 選ぶということ 13 裏庭でのできごと 14 一日前に戻れるとしたら 安全に気をつける 防災について考えよう 15 富士山を守っていくために 16 けやき中を誇りに 17 あなたならどうしますか いじめに立ち向かう 自分で考えて行動しよう 18 ショートパンツ初体験 in アメリカ 19 もったいない 20 いのちを考える
	1-2	21 私に宇宙のプレゼント 22 歴史を変えた決断 23 幸せな仕事って 24 伝えたい味 25 二度と通らない旅人 26 全ての人に安心、安全な水を 27 チョコの行方 28 よく生きること、よく死ぬこと 29 “庶民の笑い”を絶やさない ～落語家・桂米朝さんの生涯～

		<p>30 オーロラの向こうに 補充教材</p> <p>31 夢への挑戦「パラカヌー」</p> <p>32 マンションの椅子 ～熊本地震の中で見つけたもの～</p> <p>33 受け継がれる博愛の精神 ～ロシア兵墓地の清掃～</p> <p>34 子どもも親も笑顔の町に</p> <p>35 「夢」をつなぐ ～名古屋城本丸御殿の復元にかけた思い～</p> <p>[資料]都道府県にゆかりのある人物と、その言葉 道徳の学びを記録しよう これからを生きる皆さんへ ◆切り取って使いましょう 道徳の学びを振り返ろう 一年間の道徳の学びを振り返ろう</p>
第2学年	2-1	<p>道徳科で学びを深めるために この教科書で学んでいくテーマ</p> <p>1 まるごと好きです</p> <p>2 先輩</p> <p>3 留学で考えさせられたお金</p> <p>4 まだ食べられるのに</p> <p>5 短所を武器とせよ</p> <p>6 たったひとつのたからもの</p> <p>7 六千人の命のビザ</p> <p>8 国境なき医師団・貫戸朋子</p> <p>9 伝えるということ</p> <p>10 一枚のはがき</p> <p>11 清掃はやさしさ</p> <p>12 たすきとポンポン</p> <p>13 怒りの救助活動</p> <p>14 SNSとどうつき合う？ 情報とよりよくつき合う SNSについて考えよう</p> <p>15 夜の果物屋</p> <p>16 違反摘発</p> <p>17 五万回斬られた男・福本清三 いじめに立ち向かう君に</p> <p>18 わたしのせいじゃない</p> <p>19 最優秀 いじめに立ち向かう 違いを認めて助け合おう</p>
	2-2	<p>20 譲る気持ちはあるのに……</p> <p>21 狂言師・野村萬斎物語</p> <p>22 釧路湿原を守れ</p> <p>23 飛鳥へ、そしてまだ見ぬ子へ</p> <p>24 復旧にとどまらず、復興を ～後藤新平～</p>

		<p>25 語りかける目</p> <p>26 本当の友達って</p> <p>27 海と空 ～檜野の人々～</p> <p>28 三年生を送る会</p> <p>29 風に立つライオン</p> <p>30 ハッチを開けて、知らない世界へ</p> <p>補充教材</p> <p>31 へこたれない心</p> <p>32 地下鉄で</p> <p>33 モノづくりのまち、東大阪の会社見学</p> <p>34 サッカーの種をまく</p> <p>35 ドイツ・ヴリーツェンに眠る日本人医師 ～肥沼信次の生涯～</p> <p>[資料]都道府県にゆかりのある人物と、その言葉</p> <p>道徳の学びを記録しよう</p> <p>これからを生きる皆さんへ</p> <p>◆切り取って使いましょう</p> <p>道徳の学びを振り返ろう</p> <p>一年間の道徳の学びを振り返ろう</p>
第3学年	3-1	<p>道徳科で学びを深めるために</p> <p>この教科書で学んでいくテーマ</p> <p>1 父のひと言</p> <p>2 僕は友達を裏切ったのか？</p> <p>3 歩きスマホをどうするか</p> <p>4 平和への願い</p> <p>5 変わりゆく地球</p> <p>いじめに立ち向かう君に</p> <p>6 卒業文集最後の二行</p> <p>いじめに立ち向かう 信頼関係を築こう</p> <p>7 あなたは顔で差別をしますか</p> <p>人権について考える 「ふつう」ってどういうことだろう？</p> <p>8 昇き縄</p> <p>9 ハゲワシと少女</p> <p>10 無限の道</p> <p>11 鳩が飛び立つ日 ～石井筆子～</p> <p>12 フットライト</p> <p>13 日本の伝統文化 将棋</p> <p>14 サルも人も愛した写真家</p> <p>15 ひび割れた壺</p> <p>16 二通の手紙</p> <p>17 裁判員制度を考える</p> <p>18 校長先生の模擬面接</p>
	3-2	<p>19 カーテンの向こう</p>

	20 ふきのとう 21 いのちの花プロジェクト 22 家族の思いと意思表示カード 23 あふれる愛 24 片足のアルペンスキーヤー・三澤拓 25 テーブルの卵焼き 26 足袋の季節 27 憧れの消防団 28 償い 29 旅立ちの日に 30 もう一つの時間 補充教材 31 駐車場係として 32 音楽は対話の始まり 33 琵琶湖の水を京都に送る ～郷土の復興に尽くした北垣国道と田辺朔郎～ 34 世界に誇る「BONSAI」 35 カムイモシリとアイヌモシリ [資料]都道府県にゆかりのある人物と、その言葉 道徳の学びを記録しよう これからを生きる皆さんへ ◆切り取って使いましょう 道徳の学びを振り返ろう 一年間の道徳の学びを振り返ろう
--	--

### (3) 分冊の考え方

各学年2分冊とした。道徳科の性格上、最初の単元から順に学習するだけでなく、生徒や学級の実態に応じて、学習する単元の順序が前後することもある。そのため、各学年の第1巻には全巻目次を掲載した。

## 2 編集の具体的方針

(1) 編集にあたっては、基本的には原典教科書に大きな変更を加えることなく点字化を行った。

(2) 点字を使用する生徒の学習活動として成り立ちにくいものや理解しにくい題材については、点字表記の特性も踏まえて、以下のような「変更」「追加」「削除」を行った。

① 生徒の生活経験からは理解が難しい事柄については、備考欄に配慮事項として記載した。

【例】第1学年「19 もったいない」－ 鉛筆ホルダー

第2学年「5 短所を武器とせよ」－ バレーボール

第2学年「16 違反摘発」－ 新聞の投書欄

② 視覚的な美しさや感動など、見なければ理解が難しいものについては、備考欄に配慮事項として記載した。

【例】第1学年「30 オーロラの向こうに」－ オーロラ

第2学年「25 語りかける目」

- ③ 本文中の登場人物の視覚を使った活動については変更しないが、生徒自身の視覚を伴う活動については変更を行った。

【例】第1学年「4 不自然な独り言：やってみよう」－ 困った様子で周りを見回しています。→ 困った様子で立っています。

第2学年「4 まだ食べられるのに」－ この写真を見てください。何か気づくことはありませんか。→ ここに1枚の写真があります。写っているのは、ポリバケツに入った大量のイチゴです。

- ④ 視覚を使う活動のため、生徒の活動として成立しないものは削除した。

【例】第3学年「30 もう一つの時間」－ 2枚の写真にタイトルをつける

- ⑤ 表音文字である点字の特性を踏まえて、必要に応じて漢字の説明や意味の説明を追加した。漢文は書き下し文のみ記載した。

【例】第2学年「22 釧路湿原を守れ」－ 湖沼（みずうみ ぬま）

第3学年「35 カムイモシリとアイヌモシリ」－ 不漁－魚が捕れないこと  
不猟－鳥獣が捕れないこと

第1学年「[資料] 都道府県にゆかりのある人物と、その言葉」－ 沖縄県  
六諭の教え

- ⑥ 点字表記の特性を踏まえて、番号や記号を付け、枠で囲むなどして、全体の構成がわかりやすいように変更を行った。

【例】第3学年「3 歩きスマホをどうするか」－ 各表に番号を付加

- ⑦ 学習活動の中で、表を作成したり空欄に書きだしたりする課題では、生徒自身が実際にノートに筆記できる形式に変更を行った。

【例】第1学年「7 ルールとマナー」

第2学年「1 まるごと好きです：やってみよう」

- (3) 写真や絵、地図については、以下のような「変更」「追加」「削除」を行った。

- ① 写真や絵、地図は原則として削除した。題材の理解の助けとなるもの、生徒の興味関心を喚起するものについては、絵の説明や写真の説明、キャプションを加えた。

【例】第1学年「11 最強の敵 最大の友」－ 写真の説明

第2学年「27 海と空 ～檜野の人々～」

- ② 題材の理解の助けとなる地図については簡略化して点図にした。

【例】第1学年「22 歴史を変えた決断」－ クルド人が住む地域の地図

第2学年「7 六千人の命のビザ」－ リトアニア周辺の国々の地図

- ③ 漫画やイラスト、写真などが主となった題材は、場面の説明を点訳挿入符で囲んで加えたり、題材のねらいに沿った形で文章化したりするなどした。

【例】第1学年「8 『いじり』？『いじめ』？『ごめんね』って言えたのに」

第2学年「18 わたしのせいじゃない」

- (4) 障害や病気に関する内容が取り上げられている題材が複数ある。生徒の実態に応じたきめ細かい指導の工夫及び配慮が必要である。また、障害について触れた題材では、当事者の視点を加えることで、より深い学びにつなげていくことが望ましい。

【例】第3学年「7 あなたは顔で差別しますか」－ 外見による差別

第1学年「4 不自然な独り言」－ 視覚障害者への援助

第3学年「22 家族の思いと意思表示カード」－ 眼球の提供

- (5) 「まなびリンク」について

今回の改訂で、関連するウェブサイトへリンクする「まなびリンク」が新設された。画像のみで音声対応のないものは視覚障害のある生徒にとって利用は難しい。しかし、単元で取り上げられた本人の談話が聞けたり活動の様子を見たりできるサイト、伝統芸能や社会制度など本文だけではイメージしにくいものの理解を深めることができるサイトなど、授業や生徒自身の調べ学習に役に立つものも多くあるため、「学びの道しるべ」の最後に第1星印を付して「まなびリンク」と記載した。

### 3 編集の具体的内容

#### (1) レイアウト

全学年に共通する編集内容は以下のとおりである。

- ① 目次にある「教科書に出てくるマーク」は、「見出しの言葉」とし、絵マークの説明をそれぞれ次のように変更した。
  - (自分自身) - 自分自身について考える教材
  - (人との関わり) - 人との関わりについて考える教材
  - (集団や社会) - 集団や社会との関わりについて考える教材
  - (生命や自然、崇高なもの) - 生命や自然、崇高なものとの関わりについて考える教材
  - (生命の尊さ) - 生命の尊さについて深く考える教材
  - (いじめや差別のない社会) - いじめや差別のない社会について深く考える教材
- ② 「やってみよう」や、本文中の手紙、地色の違う部分などは実線枠で囲み、他の部分と区別できるようにした。生徒の作品等については点線枠で囲んだ。
- ③ 登場する生徒には名前を付け、生徒や「カンガエル」の吹き出しは、第1カギで囲んだ。
- ④ 巻末の「都道府県にゆかりのある人物と、その言葉」は、全体を実線枠で囲んで掲載した。「まなびリンク」があるものについては、人物名の前に第1星印を付け、「星印がついている人については、まなびリンクがあります。」と追加した。
- ⑤ 巻末の「道徳の学びを記録しよう」の教材名の一覧表は削除した。
- ⑥ 巻末の「これからを生きる皆さんへ」は書き込み用枠を削除し、「家の人から」を「家の人からの言葉」と変更した。
- ⑦ 巻末の「道徳の学びを振り返ろう」は「今学期（今期）の道徳の学びを振り返ろう」とし、書き込み用枠は削除した。感想の選択肢にはア.～エ.の符号を付けた。
- ⑧ 巻末の「1年間の道徳の学びを振り返ろう」は書き込み用枠を削除した。
- ⑨ 「注」は原則として、奇数ページの欄外に記載した。補充教材は注の量が多いため、文章末に記載した。
- ⑩ 原典教科書のページは、「⦿」で挟んでページ行の左側に掲載した。生徒への周知のために、目次の最後に、「墨字の教科書のページは、ページ行に⦿⦿⦿⦿のように書いてあります。」と記載した。
- ⑪ 差し替えやレイアウトを大きく変更した箇所については、本資料に「4 参考資料」として掲載した。

#### (2) 表記法

点字表記及びレイアウトについては、『日本点字表記法 2018年版』（日本点字委員会編集・発行）に拠った。









	185	1		33 受け継がれる博愛の精神 「和恵」	編集の具体的方針 (2)-⑤による。
	205		削除 変更	[資料] 都道府県にゆかりのある人物と、その言葉 ⑰石川県、⑱沖縄県については、漢文は削除し、カッコ内の文章のみを記載した。	編集の具体的方針 (2)-⑤による。
2-1	4	看板	変更	道徳科で学びを深めるために 看板の絵は削除し、説明を本文の最後に記載した。 (看板の説明) □□同じです□あなたと□わたしの□大切さ□□お出かけは□市バス・地下鉄で□□京都市交通局	編集の具体的方針 (3)-③による。
	13		変更	1 まるごと好きです 「やってみよう」 図を次のように生徒自身が実際にノートに筆記できる形式に変更した。 その人のイニシャルを( )の中にかきましよう。 → 次のア. ~オ. の人のイニシャルを <u>それぞれ</u> かきましよう。 ア. 家族 イ. 友達 ウ. 先生 エ. 近所の人 オ. その他  その人たちが → <u>ア. ~オ. の人</u> たちが  書いてみましよう。 → <u>それぞれ</u> 書いてみましよう。  「私」の欄に整理してみましよう。 → <u>整理して</u> 書いてみましよう。  書き込んだことから、 → <u>1. ~3. で</u> 書いたことから、  グループで見せ合って、 → <u>グループで</u> 紹介し合って、	編集の具体的方針 (2)-⑦による。
	22	写真 1	変更	4 まだ食べられるのに 写真は削除し、本文を次のように変更した。 この写真を見てください。何か気づくことはありませんか。 → <u>ここに1枚の写真があります。写っているのは、ポリバケツに入った大量のイチゴです。</u>	編集の具体的方針 (2)-③による。
	23	グラフ	変更	グラフは表に変更した。【資料2】	編集の具体的方針 (2)-⑥による。
	25	写真	変更	写真は削除し、キャプションは次のように変更して本文の最後に記載した。 さまざまな取り組みの例 (写真)	編集の具体的方針 (2)-①による。

			<p>1. 持ち帰りのための紙容器と、食べ残しゼロを進めている店に配られるステッカー（京都府京都市）。ステッカーには、「京都市食べ残しゼロ推進店舗」と表記されている。</p> <p>2. 家庭で余っている食品を集め、必要な人に届ける取組（埼玉県川口市）。食品を集めるコンテナの後ろに、『フードバンク埼玉』の取組みを説明するパネルが設置されている。</p>	
26-29			5 短所を武器とせよ 「バレーボール」	編集の具体的方針 (2)-①による。
30-35			6 たったひとつのたからもの 先天性の障害や疾病	編集の具体的方針 (4)による。
36	地図	変更	7 六千人の命のビザ 「1940年頃のヨーロッパ」の地図を点図で示した。国名は、リトアニア・ポーランド・ドイツ・ソビエト連邦・ラトビア・スウェーデン、都市名はカウナス・ベルリンのみ記載した。	編集の具体的方針 (3)-②による。
42	写真	変更	本文中には杉原千畝の名前が登場しないため、写真は削除し、キャプションを次のように変更して本文の最後に記載した。 「杉原千畝・幸子夫妻」—外交官の千畝は、リトアニアで領事代理を務めました。	編集の具体的方針 (3)-①による。
49-50	写真	変更	9 伝えるということ 写真は削除し、キャプションを本文の最後に記載した。	編集の具体的方針 (3)-①による。
52-55			10 一枚のはがき 「汗顔赤面」「誠心」	編集の具体的方針 (2)-①による。
66	9	追加	13 怒りの救助活動 語の説明を、注として追加した。 注：セッケイ—高山で、夏になっても雪や氷が残っている溪谷。	編集の具体的方針 (2)-⑤による。
82-83	冒頭	変更	16 違反摘発 内容が明確になるよう、出典の掲載位置をタイトルの直後に変更した。 違反摘発 → 違反摘発（朝日新聞投書欄より） 「投書欄」	編集の具体的方針 (2)-⑥による。  編集の具体的方針 (2)-①による。
92-96		変更 追加	18 わたしのせいじゃない 場面に番号を付け、絵を削除し、場面の説明を点訳挿入符で囲んで加えた。【資料3】	編集の具体的方針 (3)-③による。
97		変更	写真は削除し、説明を記載した。 この子たちの現状は「わたしのせいじゃない？」 （写真1）機関銃を手に警戒にあたる少年兵（コンゴ民主共和国） （写真2）じゅうたん工場で働く少女（アフガニスタン） （写真3）飢餓に苦しむ子ども（ニジェール）	編集の具体的方針 (3)-①による。
102-103			いじめに立ち向かう—違いを認めて助け合おう 障がいのある人の社会参加 「障害者差別解消法」	編集の具体的方針 (4)による。

2-2	108	10	追加	21 狂言師・野村萬齋物語 語の説明を追加した。 猿の面(めん)	編集の具体的方針 (2)-⑤による。
	115	13	追加	22 釧路湿原を守れ 漢字の説明を次のように追加した。 コショウ(みずうみ□□ぬま)	編集の具体的方針 (2)-⑤による。
	122	6	変更	24 復旧にとどまらず、復興を ~後藤新平~ 写真は削除し、キャプションを本文中に記載した。 後藤新平 → 後藤新平(1857~1929)	編集の具体的方針 (3)-①による。
	128 - 131			25 語りかける目 「語りかける目」	編集の具体的方針 (2)-②による。
	139		変更	27 海と空 ~檜野の人々~ 新聞記事は削除し、キャプションと見出しは次のように変更して本文の最後に記載した。 日本人脱出を伝える新聞記事(日本経済新聞1985年3月20日付) — 「トルコから“救いの翼” イラン脱出」「邦人に二百余席」 「『間に合った』うれし涙」の見出しがある。	編集の具体的方針 (3)-①による。
	139		追加	地図を削除し、和歌山県串本に注を追加した。 注：和歌山県串本—太平洋に面した紀伊半島最南端の町。	編集の具体的方針 (3)-①による
	143	17	追加	語の説明を、注として追加した。 注：トウレイ—相手の礼に答えて礼を返すこと。	編集の具体的方針 (2)-⑤による。
	170	3	追加	33 モノづくりのまち、東大阪の会社見学 同訓異字について、音読みを添えた。 図る、測る、量る → 「はかる(ズ・ト)、はかる(ソク)、はかる(リョー)」	編集の具体的方針 (2)-⑤による。
	184 - 189		追加	[資料] 都道府県にゆかりのある人物と、その言葉 ④宮崎県には、語の説明を追加した。 一日(いちにち)の計は朝(あさ)にあり	編集の具体的方針 (2)-⑤による。
	3-1	4		変更	道徳科で学びを深めるために 写真は削除し、本文を次のように変更した。 カンガエルが下のような表紙の本を見つけました。 → カンガエルが「カッコイってどういうこと?—Qこどものための哲学」という表紙の本を見つけました。
22		ポスター	変更	3 歩きスマホをどうするか ポスターは削除し、説明を枠で囲んで表記した。【資料4-1】	編集の具体的方針 (2)-⑥、(3)-①による。
23		図	変更	図は表に変更した。【資料4-2】	編集の具体的方針 (2)-⑥による。
		図	変更	図は表に変更した。【資料4-3】	編集の具体的方針 (2)-⑥による。

		下段 変更	<p>枠で囲んで表記した。</p> <p>4. 自動車や自転車にかかわる規定—道路 交通法</p> <p>.....</p> <p>道路交通法では、……</p> <p>.....</p>	編集の具体的方針 (2)-⑥による。
28- 30	写真	変更	<p>5 変わりゆく地球</p> <p>写真は削除し、キャプションと説明を枠で囲んで表記した。</p> <p>.....</p> <p>開発で焼失する森林（ブラジル ロンドニア州）</p> <p>水力発電所建設のために広大な森林が伐採され、……</p> <p>（写真の説明）2011年の写真は、1984年に比べ、緑の部分が減少している。</p> <p>後退する氷河（アメリカ アラスカ州）</p> <p>地球温暖化の影響などを受けて氷河が溶け、大幅に……</p> <p>（写真の説明）2005年の写真は、1920年～1940年代の写真に比べ、氷河が大幅に後退している。</p> <p>消えゆく湖（中央アジア アラル湖）</p> <p>流れ込む川の水を灌漑用水などで大量に使い続けたため、……</p> <p>（写真の説明）1973年→1999年→2004年→2009年と、年を追うごとに湖の部分が減少している。</p> <p>.....</p>	編集の具体的方針 (3)-①、(3)-③による。
30	写真	変更	<p>1973年と2009年の湖の様子を点図で示した。</p>	編集の具体的方針 (3)-②による。
38	2	追加	<p>6 卒業文集最後の二行 語の説明を追加した。</p> <p>おめえは、わの……</p> <p>→ おめえは、わ（わたし）の……</p>	編集の具体的方針 (2)-⑤による。
42- 47			<p>7 あなたは顔で差別をしますか 「容貌」や「外見」</p>	編集の具体的方針 (4)による。
49	ポスター	変更 追加	<p>人権について考える—「ふつう」ってどういうことだろう？</p> <p>ポスターは削除し、枠で囲んで場面の説明を追加した。【資料5】</p> <p>人権問題</p>	編集の具体的方針 (3)-①、(3)-③による。 編集の具体的方針 (4)による。
51	絵	変更 追加	<p>8 昇き縄</p> <p>絵は削除し、山笠の用語の説明を枠で囲んで表記した。【資料6】</p>	編集の具体的方針 (3)-①による。

	56	写真	変更	9 ハゲワシと少女 写真は削除し、次のように変更した。 「前のページの写真を見て、あなたはどんなことを感じましたか。」は削除した。 ハゲワシが、餓死寸前の少女を狙っています。 → <u>ここに</u> 、ハゲワシが餓死寸前の少女を狙っている <u>写真</u> があります。	編集の具体的方針 (3)-①による。
	60	上 12	追加	10 無限の道 語の説明を追加した。 ヨウジ (幼いとき)	編集の具体的方針 (2)-⑤による。
	64- 69	写真	変更	11 鳩が飛び立つ日 写真は削除し、キャプションを本文の最後に記載した。	編集の具体的方針 (3)-①による。
	93	グラフ	変更	17 裁判員制度を考える グラフは表に変更した。【資料7-1】	編集の具体的方針 (3)-①による。
	94	グラフ	変更	3つのグラフは表に変更した。【資料7-2】	編集の具体的方針 (3)-①による。
3-2	100 - 105			19 カーテンの向こう 「奇病」「重い病気」「治る見込みがない」などの表現、病院から外の様子を見ることへの憧れと、見えないことへの絶望等	編集の具体的方針 (4)による。
	106 107	7 4	追加 追加	20 ふきのとう 語の説明を、注として追加した。 注：カンカー患者の家。 注：ニンカン—役人に任命されること。	編集の具体的方針 (2)-⑤による。
	114- 115	下段	変更	22 家族の思いと意思表示カード 「臓器提供意思表示カード」は、(参考)として、本文の後に枠で囲んで表記した。表面下段の電話番号やHP等は省略した。【資料8】	編集の具体的方針 (3)-①による。
	115	下段		眼球の提供	*「臓器提供意思表示カード」は、参考として原典教科書に掲載されているため、そのまま点字化してある。 編集の具体的方針 (4)による。
	131 - 135	下段	変更	25 テーブルの卵焼き 『ママが最後にできること』、『天使の舞い降りた朝』の歌詞2編は、本文の後に枠で囲んで表記した。 ..... □□□ママが最後にできること □□あなたが 生まれて..... 作詞・作曲□□大野靖之 ..... ..... □□□天使の舞い降りた朝 □□僕は今年でもう二十歳に..... 作詞・作曲□□大野靖之 .....	編集の具体的方針 (2)-⑥による。

160		削除	30 もう一つの時間 「学びの道しるべ」の「3. 二枚の写真のタイトルをつけてみよう。」は削除した。  自然の風景	編集の具体的方針 (2)-④による。 編集の具体的方針 (2)-②による。
182	12	変更  追加	35 カムイモシリとアイヌモシリ アイヌ語の小文字は全て普通の文字で表記した。  追加 同音異義語の説明を、注として追加した。 注：フリョー—魚が捕れないこと。 注：フリョー—鳥獣が捕れないこと。	編集の具体的方針 (2)-⑤による。  編集の具体的方針 (2)-⑤による。
188		追加	[資料] 都道府県にゆかりのある人物と、その言葉 ⑳島根県には、語の説明を追加した。 マメ (健康)	編集の具体的方針 (2)-⑤による。
189		追加	㉑長崎県には、漢字の説明を次のように追加した。 セイシン (まこと□□信じる)	編集の具体的方針 (2)-⑤による。

<別紙資料>

【資料1】 8 「『いじり』？『いじめ』？」 (1年 p.48-53 「ごめんね」って言えたのに)

場面の説明 - ⋮⋮⋮⋮⋮⋮⋮⋮

私の心の声 - ⋮⋮⋮⋮⋮⋮

⋮⋮⋮⋮うつむいてぼんやり考える私⋮⋮⋮⋮

⋮⋮⋮⋮相手がいやだと思ったらいじめだってよく言うよね⋮⋮

⋮⋮⋮⋮街を一人で歩く制服姿の私⋮⋮⋮⋮

⋮⋮⋮⋮じゃ聞くけどみんなは少しでも相手をいやな気持ちにさせたことないの？⋮⋮

⋮⋮⋮⋮小学校時代 アスカと私と友達二人が笑いながら話している⋮⋮⋮⋮

⋮⋮⋮⋮小学校の時仲の良かった子がいた⋮⋮

私「聞いてよアスカ」

アスカ「あはは」

⋮⋮⋮⋮背を向けて離れていくアスカ⋮⋮⋮⋮

⋮⋮⋮⋮ある時急にアスカの元気がなくなり、グループから離れていった⋮⋮

⋮⋮⋮⋮アスカは私を振り向きもしない。二人は違う制服を着ている⋮⋮⋮⋮

⋮⋮⋮⋮そしてアスカは別の中学に行ってしまった⋮⋮

⋮⋮⋮⋮「ああ勉強が忙しかったのか」って私は思ってたんだけど⋮⋮

⋮⋮⋮⋮中学校の教室 すわっている私の後ろから友達の声が聞こえてくる⋮⋮⋮⋮

中学校の友達「ほらあの子でしょ？アスカのこといじめたのって」

⋮⋮⋮⋮3人の友達が私の方を見ている⋮⋮⋮⋮

私「私?!」

⋮⋮⋮⋮去っていく3人⋮⋮⋮⋮

私「ちょっと」

⋮⋮⋮⋮友達に追いつく私⋮⋮⋮⋮

私「今の話なに?!」

中学校の友達「このあいだ駅でアスカに会って聞いたの」

中学校の友達「お笑い芸人に似てるって言われたって」



⋮⋮ 呆然とする私 ⋮⋮

⋮⋮ 小学校のとき ⋮⋮

⋮ 確かに ⋮

⋮ そんなことを言ったことがあった ⋮

小学校の友達 1・2 「あははは」

⋮⋮ アスカに向かって言った私の言葉に、友達 1・2 が笑いこぼしている ⋮⋮

⋮ みんなで笑い飛ばして ⋮

小学校の友達 1 「ははは」

小学校の友達 2 「ひーっ」

小学校の友達 1・2 「似てるかもー」

アスカ 「えー やだー」

⋮ アスカも笑ってた ⋮

⋮ 冗談のつもりだった ⋮

⋮ そういえばあのあとだ アスカが離れていったのは ⋮

⋮⋮ 背を向けて去っていくアスカ ⋮⋮

⋮⋮ 再び中学校の教室 ⋮⋮

私 「いじめだなんて そんなつもりじゃ」

中学校の友達 「でも」

中学校の友達 「相手がいやだと思ったらいじめだよね」

⋮⋮ 去っていく 3 人 ⋮⋮

⋮⋮ 一人残される私 ⋮⋮

⋮ ショックだった 大切な人を知らずに傷つけていたなんて—— ⋮

⋮⋮ 学校を出て一人で歩く私 ⋮⋮

⋮ でも私はどうしても自分がいじめをしたとは思えない ⋮

⋮ 誰だって知らずに相手を傷つけちゃうことあるでしょ？ ⋮

⋮⋮ 向こうを楽しそうに歩くアスカに気付く ⋮⋮

⋮⋮ アスカは同じ中学校の友達と楽しそうに話しながら歩いていく ⋮⋮

⋮ 黙っていなくならないで「傷ついた」って言ってほしかった ⋮

⋮ そしたら「ごめんね」って言えたのに ⋮

【資料 2】 4 「まだ食べられるのに」 (2年 p.23)

.....

□□□□児童・生徒 1 人あたりの年間の  
□□□□□食品廃棄物の発生量

□□□□計□□数 17.2kg

□□調理くず□□数 5.6kg

□□食べ残し□□数 7.1kg

□□その他□□数 4.5kg

□□平成 26 年度学校給食センターからの食品廃棄物の発生量・  
処理状況調査結果

.....

【資料 3】 18 「わたしのせいじゃない」 (2年 p.92-96)

両手で顔をおおって泣いている男の子と、14 人のクラスメート。  
クラスメート一人ひとりの言い分。

1

「学校のやすみじかんにあったことだけどわたしのせいじゃないわ」

.....

9

「たたいてもわたしはへいきだった みんなたたいたんだもの  
わたしのせいじゃないわ」

14 人のクラスメート。泣いていた男の子はいない。

10

わたしはのせいじゃない？

【資料４－１】 ３ 「歩きスマホをどうするか」（３年 p.22 ポスター）

１．２０１６年 携帯電話事業者各社・電気通信事業者  
協会による啓発キャンペーンポスター

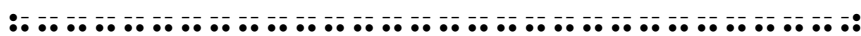


やめましょう，歩きスマホ。

STOP:Texting While Walking.

駅やホームで歩きスマホをしていると、ぶつかる！の  
先にも危険がある。

（ポスターの説明）日本語・英語・韓国語・中国語で  
「歩きスマホをやめよう」というメッセージが書かれている。



【資料４－２】 ３ 「歩きスマホをどうするか」（３年 p.22 図）

２．歩きスマホの危険性



（１）歩きスマホ等が原因の事故で救急で運ばれた人数

２０１３年 ３６人

２０１４年 ３１人

２０１５年 ４２人

２０１６年 ５８人

２０１７年 ３２人

（２）事故の種類ごとの人数（２０１３年～２０１７年）

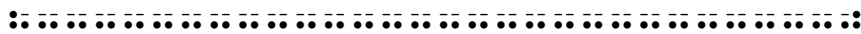
ぶつかる□□８８人

転ぶ□□６２人

落ちる□□４４人

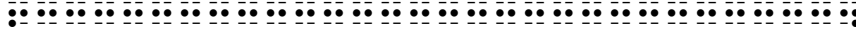
その他・不明□□５人

（東京消防庁管内の例）



【資料4-3】 3 「歩きスマホをどうするか」 (3年 p.23 図)

3. 歩きスマホに対する意識



(1) あなたは歩きスマホは迷惑だと思いますか？

☆行頭の数字は年代を表す。

かなりーかなり迷惑

ややーやや迷惑

あまりーあまり迷惑ではない

全くー全く迷惑ではない

(単位はパーセント)

	かなり	やや	あまり	全く
10	42.0	44.0	12.0	2.0
20	40.0	47.0	12.0	1.0
30	49.0	41.0	9.0	1.0
40	57.0	37.0	4.0	2.0
50	63.0	31.0	6.0	0
60	70.0	25.0	3.0	2.0

(2) あなたは歩きスマホをしたことがありますか？

☆行頭の数字は年代を表す。

日常ー日常的にやっている

ときどきーときどきやっている

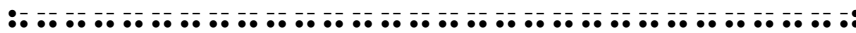
ほとんどーほとんどやっていない

全くー全くやっていない

(単位はパーセント)

	日常	ときどき	ほとんど	全く
10	20.0	42.0	25.0	13.0
20	14.0	46.0	25.0	15.0
30	8.0	45.0	38.0	9.0
40	11.0	30.0	40.0	19.0
50	7.0	28.0	39.0	26.0
60	0	18.0	45.0	37.0

(「歩きスマホ」に関する調査  
《2015年 電気通信事業者協会》より)



【資料5】 「人権について考えるー『ふつう』ってどういうことだろう？」 (3年 p.49  
ポスター)

(以下、3種類の「平成28年度愛知県人権週間広報ポスター」)



(1) 人権問題って何だろう？

教室で、5人の生徒

1

隣の男子2に向かって

男子1 「ひとりだけ丸刈り頭だー！」

女子1 「仲間外れだー」

2

男子1に向かって

女子2 「でも、あなただってひとりだけ左利きよね」

女子1に向かって

男子2 「きみはひとりだけメガネだよね」

3

女子2 「そういうわたしは、太ってるわ」

4

男子2 「僕は背が低い」

5

全員 「ほんとだ みんな違うじゃん！」

「ハハハハハハ」

廊下を歩く先生が生徒たちを振り返る

わたしの「ふつう」と、あなたの「ふつう」はちがう。  
それを、わたしたちの「ふつう」にしよう。

一人ひとり、「ちがい」があるのは当たり前。多様な価値観を  
受け入れて、お互いの個性を認め合いましょう。

愛知県・愛知県教育委員会





(2) 外国人の人権問題

1

⠠⠠「ルール守れ！」の張り紙⠠⠠

日本人男性「うわ～！お隣さん、また家の前にゴミ袋出してるよ～」

(これだから外国人は…)

2

⠠⠠捨てられていたゴミ袋を外国人男性に示しながら⠠⠠

日本人男性「この町内では、指定の場所にまとめてゴミを出すんだよ」

外国人男性「What!？」

3

外国人男性「ありがとう！日本のルール、難しくて分からなかった

Sorry…」

4

日本人男性「そうだったんだ…他に困りごとはない？」

外国人男性「Wow!!」

5

⠠⠠外国人男性の部屋で、テレビのサッカーの試合を見ながら  
盛り上がる2人⠠⠠

外国人男性「Go! Go!」

この日をキッカケに、お隣さんと仲良くなった

わたしの「ふつう」と、あなたの「ふつう」はちがう。  
それを、わたしたちの⠠⠠ふつう⠠⠠にしよう。

一人ひとり、「ちがい」があるのは当たり前。多様な価値観を  
受け入れて、お互いの個性を認め合いましょう。

愛知県・愛知県教育委員会





(3) 性的少数者の人権問題

1

後輩が先輩に告白している

後輩「先輩，ずっと前から好きでした つ，つ，つきあって下さい〜！」

2

困っている先輩

先輩「ごめん 実は，僕，女性を好きになれないんだ」

3

後輩（ガーン）

4

しばらくして，一人で考える後輩

後輩（先輩は，自分が同性愛者であることを告白してくれた恋は実らなかったけどそんな彼だからこそ，好きになったのかもしれない）

わたしの「ふつう」と，あなたの「ふつう」はちがう。  
それを，わたしたちのふつうにしよう。

一人ひとり，「ちがい」があるのは当たり前。多様な価値観を受け入れて，お互いの個性を認め合いましょう。

愛知県・愛知県教育委員会



【資料6】 8 「昇き縄」（3年 p.51 絵）

※参考資料「博多祇園山笠大全（西日本新聞社 2013年）」より

博多祇園山笠での役割



先走り－昇き山笠の先頭を走る。招き板やのぼりを持った子どもや、招き旗を振るお年寄りの姿が多く見られる。

鼻取り－鼻取りは左右の一番棒の表と見送りに一人ずつの計4人。鼻縄を手に、山笠の暴走を食い止め、道筋に誘う、船でいえば舵取りの役を担う。

水当番－山笠が通る先々で勢い水の手配をし、水桶に貯めて、山笠が通る時には山笠や昇き手に水をかける。

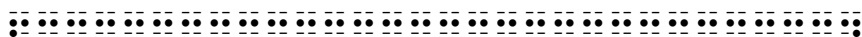
あと押し－昇き山笠は、「山笠を後ろから押す」男たちの力で前に進む。先頭の列は、見送りの棒鼻に手をかけて山笠を押し、その後方の列は、前にいるあと押しを押し。

あと走り－見送り、あと押しなど各部署の交代要員のほか、一般参加者からなる。地味な位置ではあるが、昇き山笠に勢いをつける重要な役割を担う。

「博多祇園山笠大全（西日本新聞社）」より



【資料7-1】 17 「裁判員制度を考える」（3年 p.93 グラフ）



選任手続日に出席した候補者の割合

2009年	83.9%
2010年	80.6%
2011年	78.3%
2012年	76.1%
2013年	74.0%
2014年	71.4%
2015年	67.5%
2016年	64.8%
2017年	63.9%
2018年	67.5%

「裁判員裁判の実施状況について」（最高裁判所）による







裁判員に選ばれる前の気持ち

- 積極的にやってみたい・やってみたい 37.0%
- あまりやりたくなかった・やりたくなかった 47.0%
- 特に考えていなかった・不明 16.0%

.....

裁判員として裁判に参加した感想

- 非常によい経験と感じた・よい経験と感じた 96.3%
- あまりよい経験とは感じなかった・よい経験とは感じなかった 2.5%
- 特に感じることはなかった・不明 1.2%

.....

感想の理由

...

( 「 ... 」 による)



裁判員として刑事裁判に参加したいか

- 参加したい 5.2%
- 参加してもよい 10.6%
- 義務であれば参加せざるを得ない 41.3%
- 義務であっても参加したくない 41.7%
- わからない 1.3%

.....

裁判に参加する...

...

( 「 ... 」 による)



【資料8】 22 「家族の思いと意思表示カード」 (3年2巻 p.114-115)

□□□□ (参考)



□□□□ (おもてめん)

□□□□臓器提供意思表示カード

厚生労働省・  
(公社) 日本臓器  
移植ネットワーク

□□……

□□□□ (うらめん)

□□1. 2. 3. いずれかの番号をマルで囲んで下さい。

□□1. 私は、☐☐☐☐脳死後及び心臓が……いずれでも☐☐☐☐移植の為に……します。

□□2. 私は、☐☐☐☐心臓が停止した死後に限り☐☐☐☐移植のために……します。

□□3. 私は、臓器を提供しません。

□□1. 又は2. を選んだ方で、……

□□ (心臓□□肺□□肝臓…… )

□□特記欄

□□署名年月日

□□本人署名 (自筆)

□□家族署名 (自筆)

